



本町公園へ清掃活動に出かけました。

12月15日(金)、児童生徒会の代表委員会が、本町公園で清掃活動を行いました。前日の校内放送の呼びかけによって集まった児童生徒も加わり、総勢50人での清掃活動となりました。



放課後4時に玄関前に集合、本町公園に移動し、約30分間の清掃を行いました。

このようなボランティア活動がきっかけとなり、「公共」のマナーについて考え、住みよい地域社会づくりを進めようとする意識を育てていくことができると思います。子供たちの自主性を大切に、今後の活動を見守っていきます。



あいさつに、感謝の気持ちを込めて

地域では、毎朝見守り隊の皆さんが、児童生徒の安全を見守ってくださっています。厳しい寒さが続く中、本当に有難いことだと思います。先日見守り隊の皆さんと話す機会があり、お話を伺いましたが、印象に残っているのは、「子ども達が、元気に挨拶をしてくれることが、自分たちの元気の源です。」と話されていたことです。

開校から9か月、登校をしっかりと見守ってくださっていることに対して、2学期の終わりを迎える今もう一度、しっかりとあいさつで、感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。



見守り隊の皆さん、ありがとうございます。

「朝ラン」積み重ね、優勝！

3年生から9年生までの児童生徒が、毎朝始業前に、運動場を走る風景が、伏虎義務教育学校の朝の風景です。コツコツと積み重ねた努力が、とうとう実を結びました！

12月9日(土)、紀三井寺陸上競技場及び周辺コースで開催された、第70回和歌山市中学校駅伝大会で本校の女子チームが優勝しました。



学年の枠を超えて、体力向上を目的に集まった選手たちで編成されたチームによる快挙です。各区分とも全員が3位以内に入り、総合力で優勝を勝ち取りました。

朝ランは伏虎中学校での活動を引き継ぎ、伏虎義務教育学校が開校してからも継続して続けられていました。今回の優勝は一緒に朝ランに取り組んでいる前期課程の児童にも大きな励みになりました。これからも本校の教育目標・めざす子供像「健やかに、たくましく生きる元気な子供」の育成に取り組んでいきます。

